

LIBS、半導体リペア等 OEM 装置に最適。シンプルなオールインワンデザイン

Quantel 社製超小型ダイオード励起 Q スイッチレーザー「VIRON」発売

(株)日本レーザー(本社:東京都新宿区西早稲田 2-14-1、電話 03-5285-0861、社長:近藤宣之)が代理店を務める仏国 Quantel 社(カンテル <http://www.quantel.fr/>)は、本年 2 月米国サンフランシスコで開催された Photonics West 2016 で、新製品のダイオード励起 Q スイッチ Nd:YAG レーザー VIRON を発表した。



レーザー誘起ブレイクダウン分光(LIBS)のようなアプリケーションは研究室から産業分野への移行に伴い、光源となるレーザーへの要求が非常に高くなっている。例えば LIBS 関連装置は金属の同定から土壌分析まで、幅広いプロセス制御に応用されており、レーザーには小型・軽量、メンテナンスフリーといった特長が求められる。

VIRON は装置メーカーへの OEM 供給を意図してデザインされた堅牢でコンパクトな高効率レーザーである。出力は 1064nm で 30mJ、繰返し周波数 20Hz、パルス幅 8ns である。レーザーヘッドとコントロールエレクトロニクスを一体化した完全一体型パッケージで、DC 電源だけで駆動できる。コンパクトな筐体と産業用途対応のコマンドプロトコルで、あらゆるタイプの装置に簡

単に組み込める。特に LIBS に最適で、ビーム拡がり角が小さく、様々な非透過サンプル上にプラズマを生成するのに十分なスポットに集光できる。アクティブ Q スイッチはパルスエネルギーの安定性に優れ、分光器と完全同期可能である。

主な特長と仕様

- コンパクトで堅牢なオールインワン・パッケージ
- 最大 30mJ @1064nm
- 繰返し周波数 20Hz、パルス幅 8ns 未満
- 低ビーム拡がり角 < 1.5mrad
- 高い集光性で効率良くプラズマ生成
- 高調波 & OPO オプション
- 装置組込みに最適

以上

株式会社 日本レーザー

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-14-1

URL <http://www.japanlaser.co.jp/>

本リリース製品の営業担当者 レーザー機器部 長谷山 智仁

電話 03-5285-0863

FAX 03-5285-0860

E-Mail: lase@japanlaser.co.jp

本リリースについてのお問合せ 販促業務部

山田 昭正 / 橋本 和世

電話 03-5285-0861

FAX 03-5285-0860

E-Mail: yamada@japanlaser.co.jp